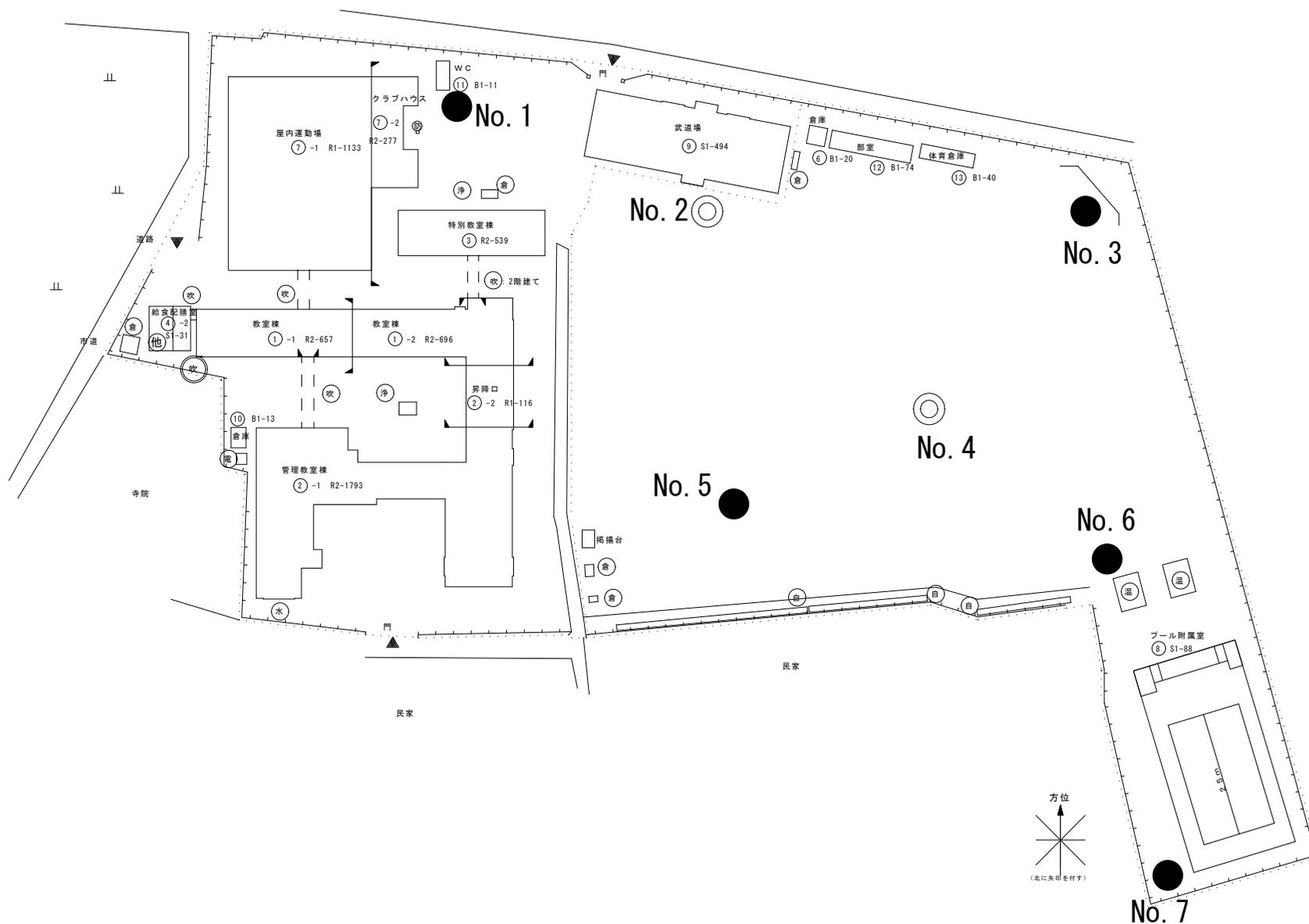


# ■事業予定地地盤資料

- : 掘削位置を示す (調査済)
- : 掘削位置を示す (調査中)



【配置図s=1:1200】

# ボーリング柱状図

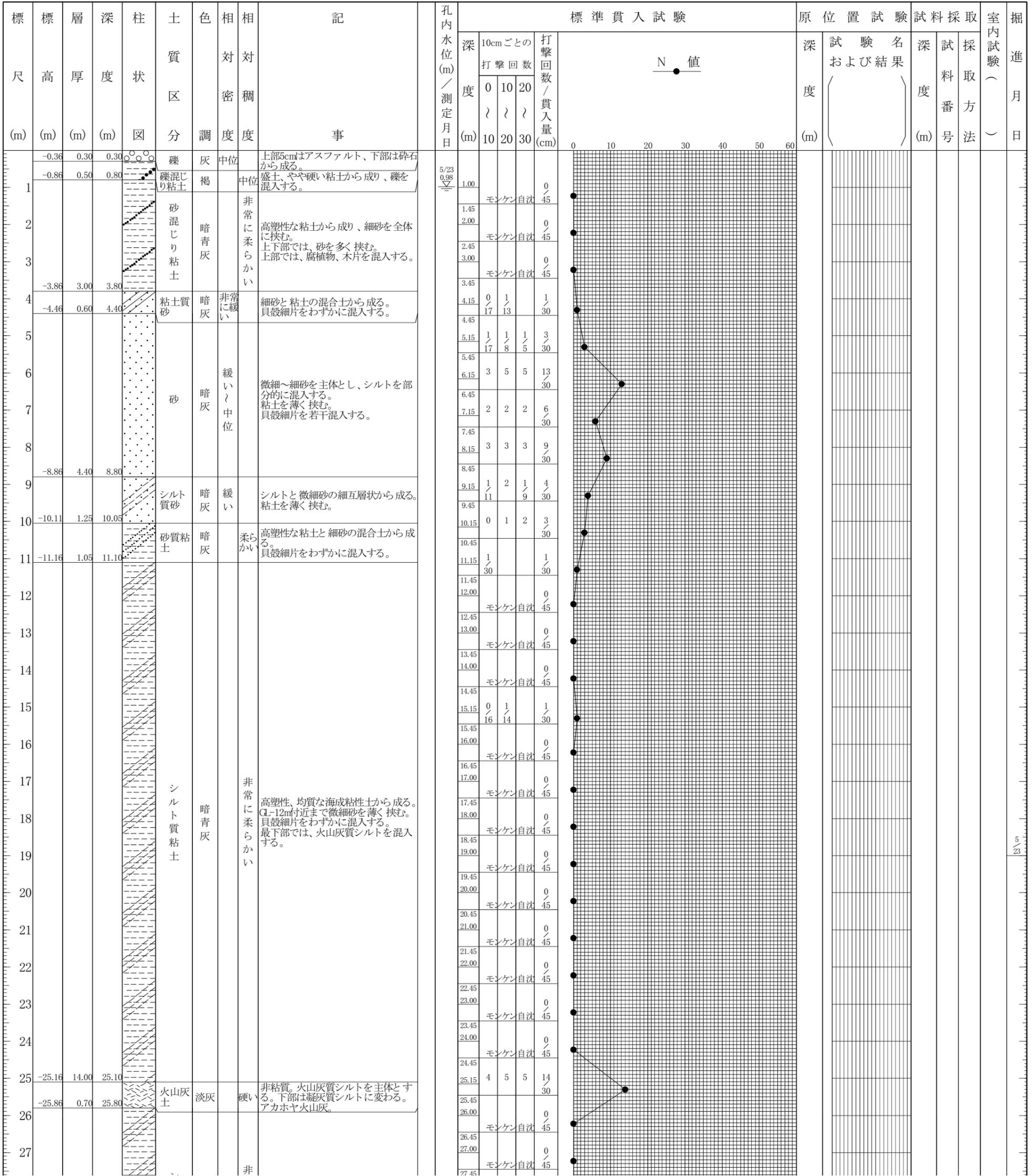
調査名 天明校区施設一体型義務教育学校施設整備事業に伴う地質調査業務委託

ボーリングNo.                              

事業・工事名

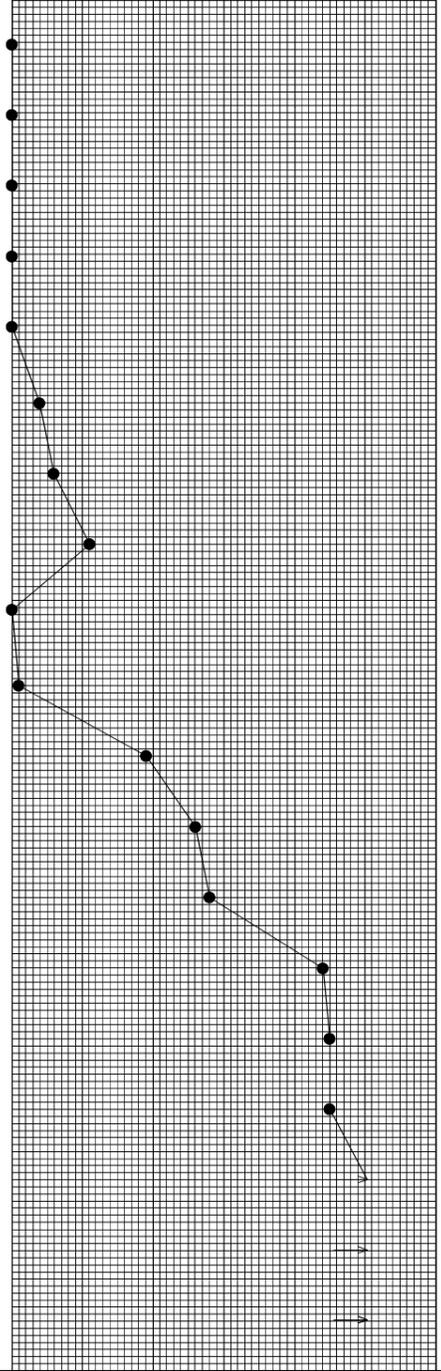
シートNo.

ボーリング名	NO.1	調査位置	熊本市南区奥古閑町2146番地1				北緯	32°44'6.3"			
発注機関	熊本市教育委員会事務局 教育総務部 学校施設課			調査期間	令和5年5月22日～5月29日		東経	130°38'11.4"			
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者				
孔口標高	仮BM -0.06m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 180° 東	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	東邦D0-C型	ハンマー 落下用具	半自動
総掘進長	45.00m	度		向				エンジン	ヤンマーNFAD8	ポンプ	東邦BG-3C型



27				シルト質粘土	暗青灰	非常に柔らかい	高塑性、均質な海成粘性土から成る。貝殻細片をわずかに混入する。
28							
29							
30							
31	-31.26	5.40	31.20				
32	-31.86	0.60	31.80	砂混じり粘土	暗灰	非常に柔らかい	高塑性な粘土から成り、砂を薄く挟む。貝殻細片をわずかに混入する。
33				シルト混じり砂	暗灰	緩い / 中位	均質な細砂から成る。全体にシルトを混入する。
34							
35	-34.96	3.10	34.90				
36				粘土	暗灰褐	非常に柔らかい	中塑性、やや有機質の粘土から成る。CL-36.3m付近より、砂を挟む。
37	-36.86	1.90	36.80				
38				礫混じり砂	暗灰	中位	細～中砂から成る。全体にφ2～20mmの亜円礫を20～40%混入する。部分的に砂礫状を呈す。
39							
40	-39.76	2.90	39.70				
41							
42				砂礫	暗灰	密な	φ2～50mmの亜円・亜角礫を全体に混入し、礫分は70～80%である。礫間は細～粗砂により充填される。最大礫径φ50mm
43							
44							
45	-45.06	5.30	45.00				

27.00				モンケン	自沈	0 / 45
27.45						
28.00				モンケン	自沈	0 / 45
28.45						
29.00				モンケン	自沈	0 / 45
29.45						
30.00				モンケン	自沈	0 / 45
30.45						
31.00				モンケン	自沈	0 / 45
31.45						
32.15	2	1	1			4 / 30
32.45						
33.15	2	2	2			6 / 30
33.45						
34.15	3	4	4			11 / 30
34.45						
35.00				モンケン	自沈	0 / 45
35.45						
36.15	0 / 18	1 / 12				1 / 30
36.45						
37.15	8	6	5			19 / 30
37.45						
38.15	8	9	9			26 / 30
38.45						
39.15	8	9	11			28 / 30
39.45						
40.15	13	15	16			44 / 30
40.45						
41.15	13	14	18			45 / 30
41.45						
42.15	12	16	17			45 / 30
42.45						
43.15	16	18	16 / 9			50 / 29
43.44						
44.15	17	19	14 / 8			50 / 28
44.43						
45.15	18	21	11 / 6			50 / 26
45.41						



5 / 24
5 / 25
5 / 26

# ボーリング柱状図

調査名 天明校区施設一体型義務教育学校施設整備事業に伴う地質調査業務委託

ボーリングNo.                              

事業・工事名

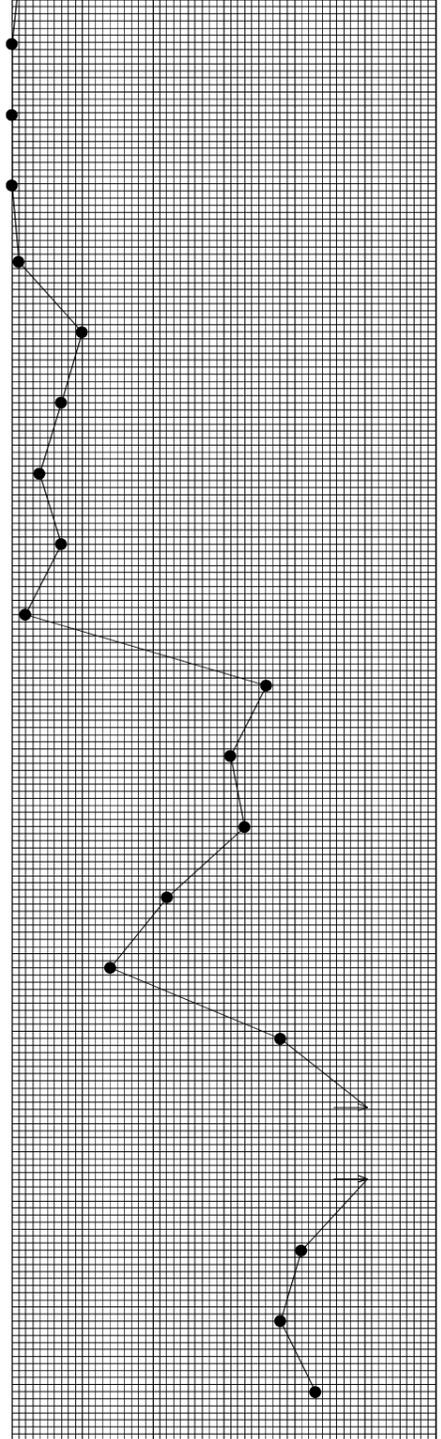
シートNo.

ボーリング名	NO.3	調査位置	熊本市南区奥古閑町2146番地1				北緯	32°44'5.5"			
発注機関	熊本市教育委員会事務局 教育総務部 学校施設課			調査期間	令和5年5月31日～5年6月7日		東経	130°38'16.0"			
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者				
孔口標高	仮BM +0.12m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	東邦D0-C型	ハンマー落下用具	半自動
総掘進長	46.00m	度		向				エンジン	ヤンマーNFAD8	ポンプ	東邦BG-3C型

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘進
									深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	N 値					
1	-0.38 ~ 0.50	0.50	礫混じり粘土	褐灰	中位	粘土を主体とし、礫を混入する。			1.00	モンケン自沈	0/45					
2	-1.18 ~ 0.80	1.30	粘土	灰褐	非常に柔らかい	旧耕作土、高塑性な粘土から成る。腐植物を若干混入する。			1.45	モンケン自沈	0/45					
3	-3.08 ~ 1.90	3.20	砂混じり粘土	暗青灰	非常に柔らかい	高塑性な粘土から成り、細砂を全体に挟む。腐植物をわずかに混入する。			2.00	モンケン自沈	0/45	2.20	孔内載荷試験 Em=475kN/m2			
4	-5.48 ~ 2.40	5.60	粘土混じり砂	暗灰	非常に緩い	細砂を主体とし、粘土を全体に挟む。貝殻細片をわずかに混入する。			2.45	モンケン自沈	0/45	2.80				
5	-7.13 ~ 1.65	7.25	砂	暗灰	中位	微細～細砂を主体とし、シルトを部分的に混入する。貝殻細片を若干混入する。			3.00	モンケン自沈	0/45					
6	-8.38 ~ 1.25	8.50	粘土混じり砂	暗灰	緩い	微細砂と粘土の細互層状から成る。貝殻細片をわずかに混入する。			3.45	0/8	1/22	1/30				
7	-10.48 ~ 2.10	10.60	シルト混じり砂	暗灰	緩い	微細～細砂を主体とし、シルトを若干混入する。貝殻細片をわずかに混入する。			4.15	1/12	1/8	3/30				
8									4.45	4	6	7	17/30			
9									5.15	2/12	1/9	2/9	5/30			
10									5.45	1/17	1/13	2/30				
11									6.15	3	3	3	9/30			
12									6.45	2	2	3	7/30			
13									7.15	1/30		1/30				
14									7.45	0/14	1/16	1/30				
15									8.15	モンケン自沈	0/45					
16									8.45	モンケン自沈	0/45					
17									8.85	モンケン自沈	0/45					
18									9.15	モンケン自沈	0/45					
19									9.45	モンケン自沈	0/45					
20									9.95	モンケン自沈	0/45					
21									10.15	モンケン自沈	0/45					
22									10.45	モンケン自沈	0/45					
23									10.55	モンケン自沈	0/45					
24									11.15	モンケン自沈	0/45					
25	-24.58 ~ 14.10	24.70	火山灰土	淡灰	中位	非粘質、火山灰質シルトを主体とする。下部は凝灰質シルトに変わる。アカホヤ火山灰。			11.45	3	2	2	7/30			
26	-25.08 ~ 0.50	25.20							11.55	1/30		1/30				
27									12.15	モンケン自沈	0/45					
									12.45	モンケン自沈	0/45					
									13.00	モンケン自沈	0/45					
									13.45	モンケン自沈	0/45					
									14.00	モンケン自沈	0/45					
									14.45	モンケン自沈	0/45					
									15.00	モンケン自沈	0/45					
									15.45	モンケン自沈	0/45					
									16.00	モンケン自沈	0/45					
									16.45	モンケン自沈	0/45					
									17.00	モンケン自沈	0/45					
									17.45	モンケン自沈	0/45					
									18.00	モンケン自沈	0/45					
									18.45	モンケン自沈	0/45					
									19.00	モンケン自沈	0/45					
									19.45	モンケン自沈	0/45					
									20.00	モンケン自沈	0/45					
									20.45	モンケン自沈	0/45					
									21.00	モンケン自沈	0/45					
									21.45	モンケン自沈	0/45					
									22.00	モンケン自沈	0/45					
									22.45	モンケン自沈	0/45					
									23.00	モンケン自沈	0/45					
									23.45	モンケン自沈	0/45					
									24.00	モンケン自沈	0/45					
									24.45	モンケン自沈	0/45					
									25.15	3	2	2	7/30			
									25.45	1/30		1/30				
									26.15	モンケン自沈	0/45					
									26.45	モンケン自沈	0/45					
									27.00	モンケン自沈	0/45					
									27.45	モンケン自沈	0/45					

27				シルト質粘土	暗青灰	非常に柔らかい	高塑性、均質な海成粘性土から成る。GL-26.5m付近に低塑性なシルトを薄く挟む。貝殻細片をわずかに混入する。
28							
29							
30							
31	-31.08	6.00	31.20				
32				シルト混じり砂	暗灰	緩い	均質な細砂から成る。全体にシルトを混入する。
33							
34							
35	-34.58	3.50	34.70				
36				粘土	暗灰褐色	柔らかい	中塑性、やや有機質の粘土から成る。
37	-35.68	1.10	35.80				
38				礫混じり砂	暗灰	中位～密な	細～中砂から成る。全体にφ2～20mmの亜円礫を20～40%混入する。部分的に砂礫状を呈す。稀にφ30～50mmの礫も混入する。
39							
40							
41	-40.48	4.80	40.60				
42				砂礫	暗灰	密な	φ2～50mmの亜円・亜角礫を全体に混入し、礫分は70～80%である。礫間は細～粗砂により充填される。最大礫径φ50mm
43							
44							
45							
46	-45.88	5.40	46.00				

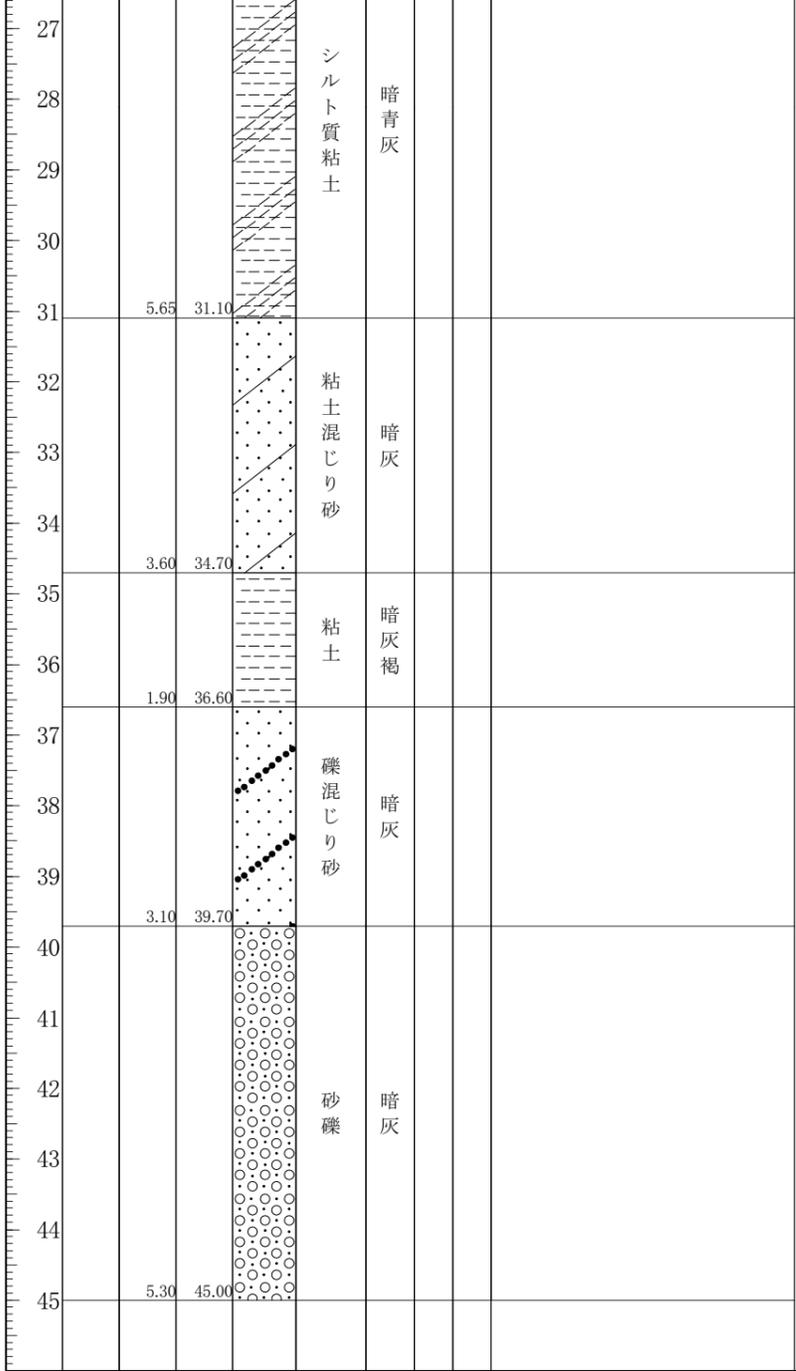
27.00	モンケン	自沈	0	45
27.45			0	45
28.00	モンケン	自沈	0	45
28.45			0	45
29.00	モンケン	自沈	0	45
29.45			0	45
30.15	0	1	1	30
30.45	19	11		
31.15	3	3	4	10
31.45				30
32.15	2	2	3	7
32.45				30
33.15	1	1	2	4
33.45	13	8	9	30
34.15	2	2	3	7
34.45				30
35.15	0	1	1	2
35.45	8	11	11	30
36.15	14	11	11	36
36.45				30
37.15	12	10	9	31
37.45				30
38.15	11	11	11	33
38.45				30
39.15	7	7	8	22
39.45				30
40.15	4	4	6	14
40.45				30
41.15	12	11	15	38
41.45				30
42.15	19	20	11	50
42.39			4	24
43.15	10	24	16	50
43.42			7	27
44.15	17	13	11	41
44.45				30
45.15	14	14	10	38
45.45				30
46.15	14	16	13	43
46.45				30



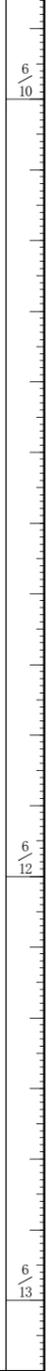
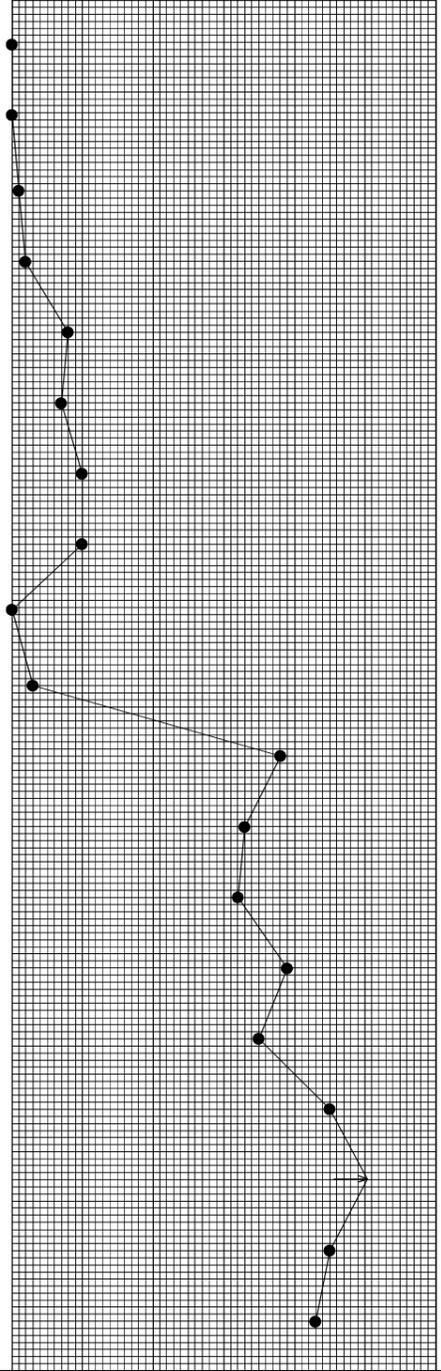
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				

6/2  
6/3  
6/5





27.00				モンケン自沈	0	45
27.45						
28.00				モンケン自沈	0	45
28.45						
29.15	0	1	1		1	30
29.45						
30.15	1	1	2		2	30
30.45						
31.15	2	3	3		8	30
31.45						
32.15	2	2	3		7	30
32.45						
33.15	3	3	4		10	30
33.45						
34.15	3	3	4		10	30
34.45						
35.00				モンケン自沈	0	45
35.45						
36.15	1	1	3		3	30
36.45						
37.15	15	12	11		38	30
37.45						
38.15	12	12	9		33	30
38.45						
39.15	12	10	10		32	30
39.45						
40.15	12	14	13		39	30
40.45						
41.15	12	11	12		35	30
41.45						
42.15	16	16	13		45	30
42.45						
43.15	22	16	12		50	27
43.42						
44.15	15	15	15		45	30
44.45						
45.15	15	14	14		43	30
45.45						



# ボーリング柱状図

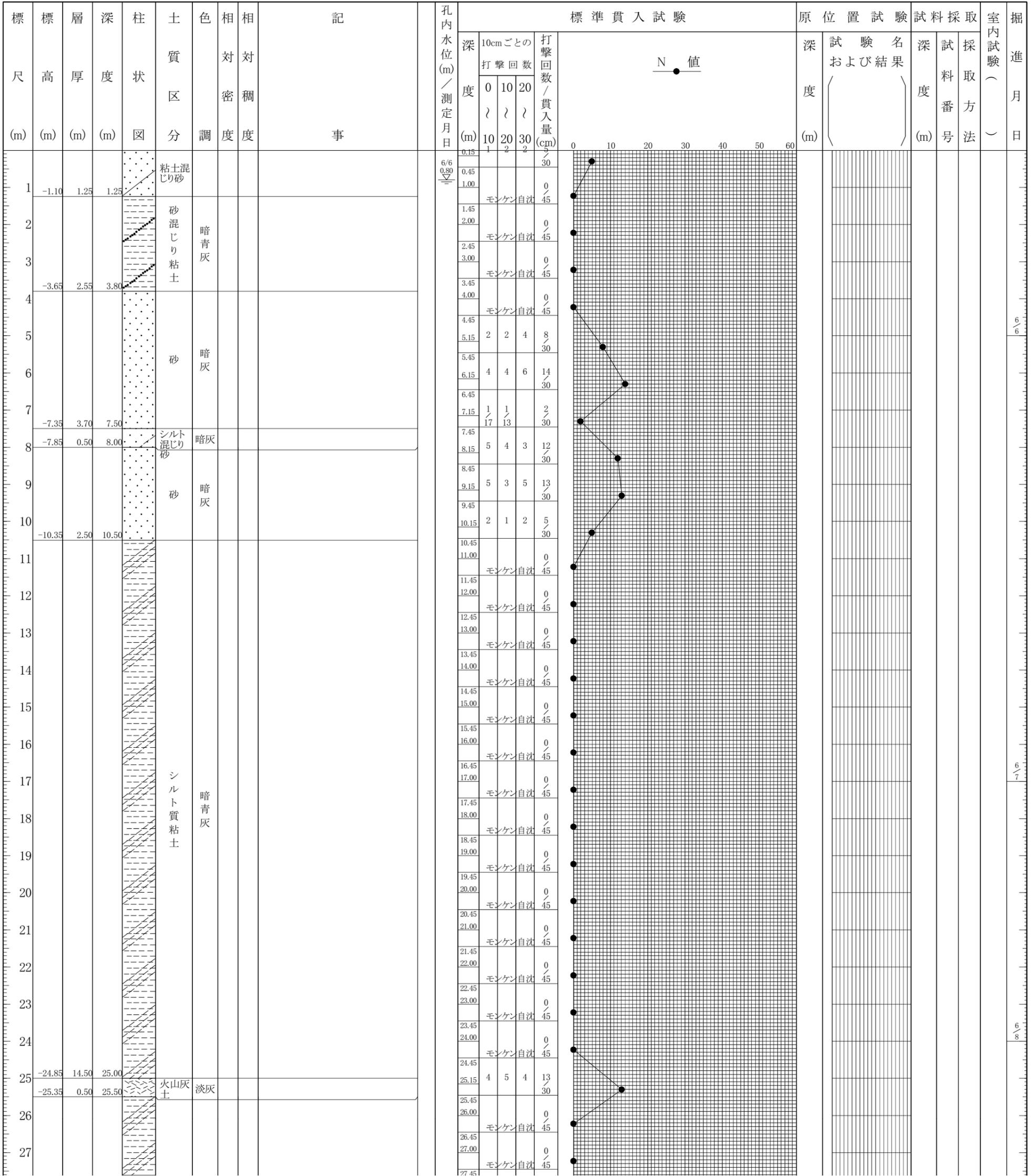
調査名 天明校区施設一体型義務教育学校施設整備事業に伴う地質調査  
業務委託

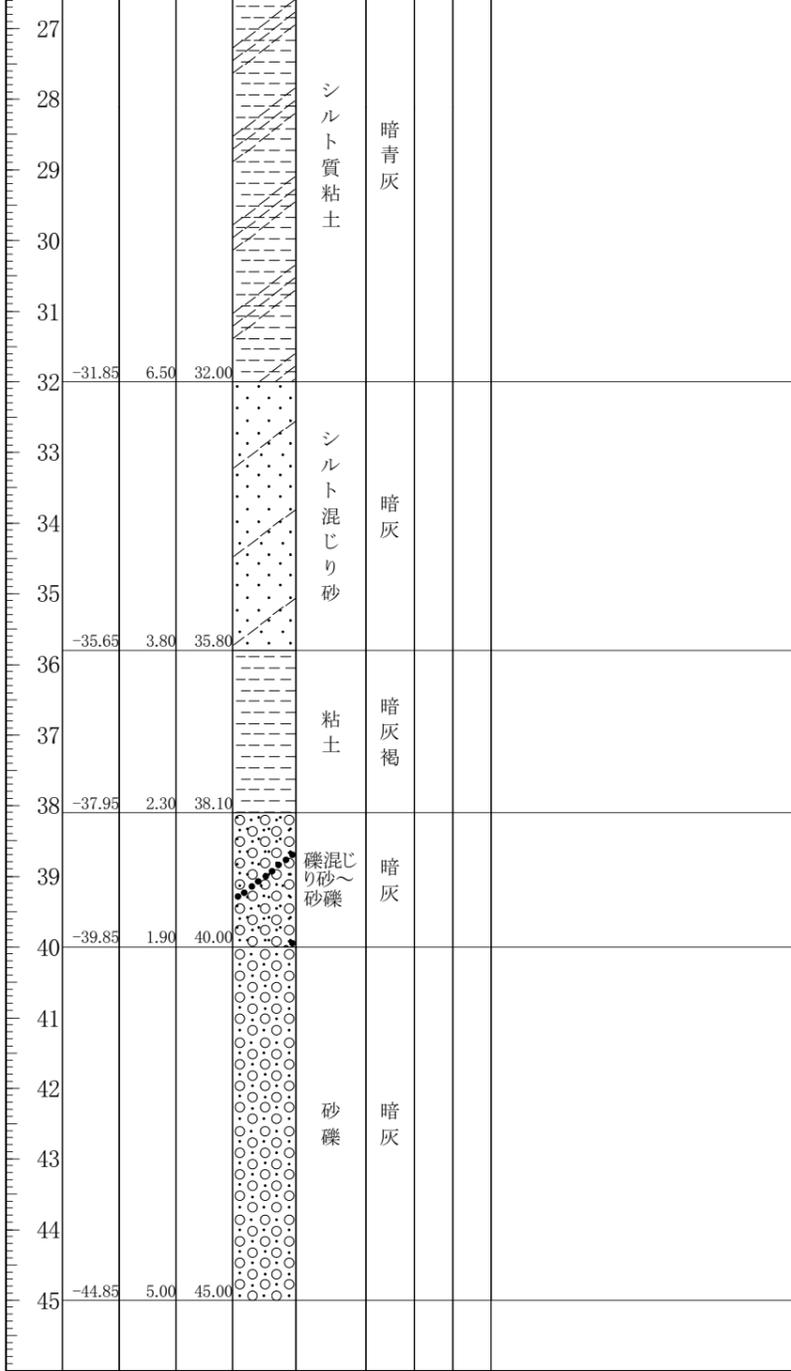
ボーリングNo.

事業・工事名

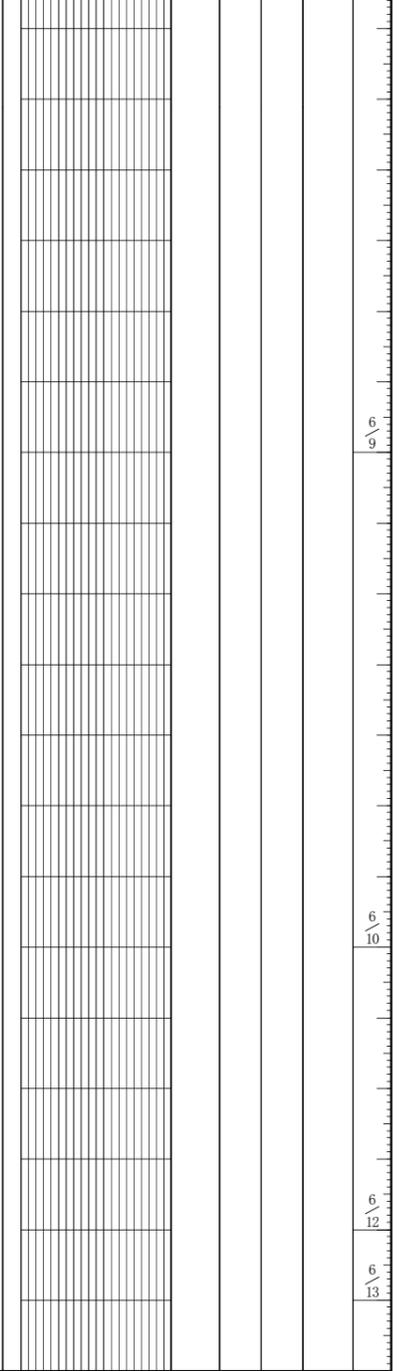
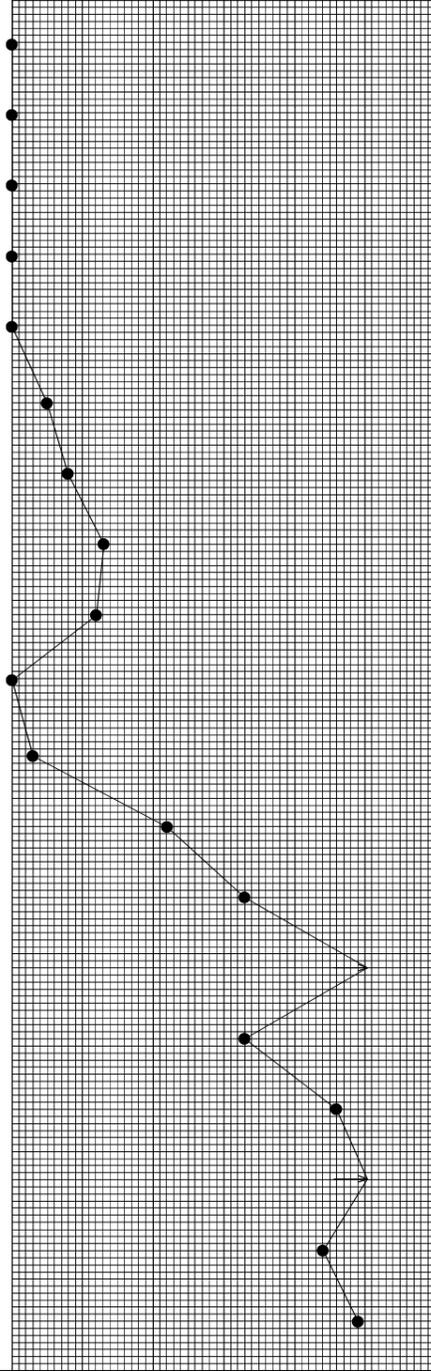
シートNo.

ボーリング名	NO.6		調査位置	熊本市南区奥古閑町2146番地1			北緯	
発注機関	熊本市教育委員会事務局 教育総務部 学校施設課			調査期間	令和5年6月5日～5年6月12日		東経	
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	仮BM +0.15m	角	180°上 90° 180°下 0°	方	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種
総掘進長	45.00m	度		向		試錐機	東邦D0-C型	ハンマー落下用具
						エンジン	ヤンマーNFAD8	ポンプ
								半自動
								東邦BG-3C型





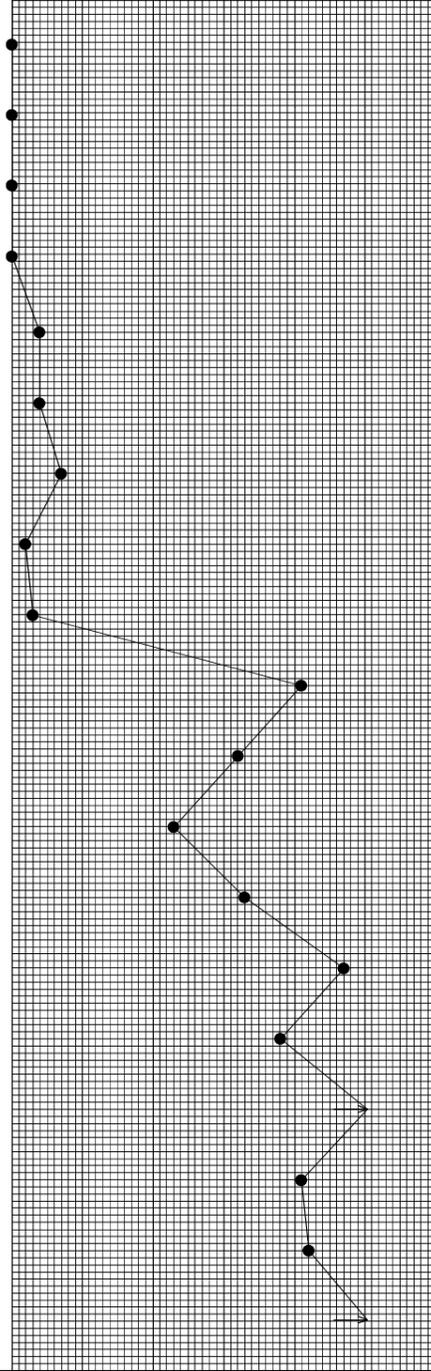
27.00				モンケン自沈	0/45
27.45					
28.00				モンケン自沈	0/45
28.45					
29.00				モンケン自沈	0/45
29.45					
30.00				モンケン自沈	0/45
30.45					
31.00				モンケン自沈	0/45
31.45					
32.15	2	2	1		5/30
32.45					
33.15	2	3	3		8/30
33.45					
34.15	3	5	5		13/30
34.45					
35.15	3	4	5		12/30
35.45					
36.00				モンケン自沈	0/45
36.45					
37.15	1	1	1		3/30
37.45					
38.15	6	8	8		22/30
38.45					
39.15	12	11	10		33/30
39.45					
40.15	12	17	21		50/29
40.44					
41.15	12	10	11		33/30
41.45					
42.15	18	14	14		46/30
42.45					
43.15	17	18	15		50/27
43.42					
44.15	14	14	16		44/30
44.45					
45.15	14	17	18		49/30
45.45					





27				シルト質粘土	暗青灰	非常に柔らかい	高塑性、均質な海成粘性土から成る。CL-25.5~26.10m間に低塑性なシルトを挟む。貝殻細片をわずかに混入する。
28							
29							
30							
31	-30.85	5.70	30.85	砂質粘土	暗灰	非常に柔らかい	粘土と細砂の混合土から成る。貝殻細片をわずかに混入する。
32	-31.20	0.35	31.20				
33				シルト混じり砂	暗灰	緩い	均質な細砂から成る。全体にシルトを混入する。
34	-33.40	2.20	33.40				
35				砂質シルト	暗灰	柔らかい	シルトと微細砂の混合土から成る。
36	-34.35	0.95	34.35				
37				粘土	暗灰褐	柔らかい	中塑性、やや有機質の粘土から成る。
38	-35.40	1.05	35.40				
39				礫混じり砂・砂礫	暗灰	中位・密な	細～中砂から成る。全体にφ2~20mmの亜円礫を20~40%混入する。部分的に砂礫状を呈す。稀にφ30~50mmの礫も混入する。
40	-40.40	5.00	40.40				
41				砂礫	暗灰	密な	φ2~50mmの亜円・亜角礫を全体に混入し、礫分は70~80%である。礫間は細～粗砂により充填される。最大礫径φ50mm
42							
43							
44							
45	-45.00	4.60	45.00				

27.00				0	45
27.45	モンケン	自沈			
28.00				0	45
28.45	モンケン	自沈			
29.00				0	45
29.45	モンケン	自沈			
30.00				0	45
30.45	モンケン	自沈			
31.15	1	1	2	4	30
31.45					
32.15	1	2	1	4	30
32.45					
33.15	3	2	2	7	30
33.45					
34.15	1	1	2	2	30
34.45					
35.15	0	3	3	3	30
35.45	22	8			
36.15	12	13	16	41	30
36.45					
37.15	11	11	10	32	30
37.45					
38.15	5	8	10	23	30
38.45					
39.15	14	11	8	33	30
39.45					
40.15	11	12	24	47	30
40.45					
41.15	14	12	12	38	30
41.45					
42.15	18	20	12	50	29
42.44					
43.15	15	13	13	41	30
43.45					
44.15	9	14	19	42	30
44.45					
45.15	23	19	8	50	26
45.41					



5	24
5	25
5	26
5	27